

みんなでチャレンジ！ 仕事と育児・家庭を 両立しやすい職場づくり



子どもたちが親の職場を見学する「子どもお仕事参観日」。働くパパ・ママに触れる機会は、親子の絆を深め、新たなコミュニケーションを生み出すとともに、職場と家族の交流により、仕事と育児・家庭の両立支援の意識醸成につながります。



株式会社KYO（美郷町）

業種／医療・福祉 従業員数／35名

(株)KYOは、有料老人ホーム湧水の郷などの事業所を運営し、地域に根ざした介護サービスを提供しています。

参観日の参加者：7名

当日のスケジュール

10:50	集合
	会社概要説明
11:00	手洗い・うがいの方法、 双の付け方を実演指導
11:10	お仕事見学
11:40	メッセージ記入
11:50	社長からひとこと



今日はよろしく！

お母さん、お父さんの職場に集まった子どもたち。今日は時々訪れる時とは少し違った雰囲気です。従業員さんから簡単に会社の説明をしてもらい、皆でよろしくお願ひします！とごあいさつしました。

手洗い・うがいはこうします

初めに子どもたちが取り組んだのは手洗いとうがい。従業員さんにコツを教わりながら、手際よく進めていきます。マスクを付けるときは、こうするんだよね！という声。普段もお母さん、お父さんから教わっているようですね。



お仕事を見学しよう

施設では、もうすぐお昼ご飯の時間。準備の合間、子どもたちはおしぼりを運んだりとお仕事をお手伝い。子どもたちにご飯の感想を聞かれた利用者さんは、とってもおいしかった！とにっこりです。

また来てね！

お母さん、お父さんのお仕事を見学した子どもたちは、今日の感想をメッセージに残します。ごあいさつに来てくれた高橋社長さんから、また来てね！とお願いされた子どもたちは、元気に頷いていました。

保護者から

- 同じくらいの子どもがいる同僚とはよく子どもの話をしますし、子育ての先輩もいるので色々相談できて助かります。
- まだ子どもが小さいので、どんな仕事をしているかまでは分からなかったかもしれません。ただ、仕事に行くときにどこに行くか聞かれることがあるので、こんなところに行っているんだ、というイメージはできたかなと思います。



職場から

- 親の仕事を見せるという名目で子どもたちが訪問するのは初めてのこと。実施にあたり準備等これで良いのか分からず、色々迷いはありました。
- ラジオ体操など、利用者さんと一緒にできる体験を組み込んではどうかという提案もあったので、次回に向け考えてみたいで。

